

令和2年度 第46回舞鶴市中学校新人体育大会 剣道の部

3 日 時 令和2年9月19日(土)・予備日20日(日)
審判会議 9時00分 競技開始 9時30分

4 会 場 舞鶴文化公園体育館剣道場
予備日 舞鶴市立青葉中学校第二体育館

6 コロナ感染予防に関わる特別規定

- (1) 団体戦での代表者戦、個人戦については、3分で勝負が決しない場合は、2分の延長戦を3回実施したのち判定とする。(延長1回目で勝負が決しない場合は給水タイムを2分間とる。)
- (2) 面マスク、面シールドを必ずつける。つけていない場合は、出場できない。
- (3) 「鏝迫り合い」は避ける。やむを得ず鏝迫り合いとなった場合は、すぐに「分かれ」の宣告を行う。「鏝迫り合い」の膠着状態からの引き技は一本として認めない。膠着状態になる前に打突された引き技は応じ技とみなし一本とする。

7 大会規定及び競技規定

- (1) 試合は、全日本剣道連盟試合審判規則並びに細則・日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項に準ずる。
- (2) 試合方法
団体戦男子の部は4校によるリーグ戦を行い、順位を決定する。3名以上ならば出場可とするが、そのオーダーは、3名の場合次鋒・副将を空け、4名の場合次鋒を空ける。(補欠は各チーム2名まで)
個人戦はトーナメント戦で行う。
- (3) 試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分。団体戦は延長なし。個人戦は、3分で勝者が決しない場合は、2分の延長戦を3回実施したのち判定とする。
- (4) 団体戦のリーグ戦は、勝数(勝ち1点、分け0.5点、負け0点)、勝者数、取得本数によって勝敗を決する。同数の場合は代表者戦を3分間の一本勝負とする。勝者が決しない場合は、2分の延長戦を3回実施したのち判定とする。
- (5) 選手変更は、出場選手と補欠選手との間で認め、顧問がコート主任に申し出る。(一度退いた選手の再出場は認めない。)
- (6) 竹刀は男女とも四つ割114cm(3尺7寸)以内とする。重さは、男子440g以上 女子は400g以上とし、カーボン竹刀の使用も認める。剣先は男子25mm、女子は24mmのゲージ以上の太さがあるものとする。先皮の長さは50mm以上とする。つるの色は制限しない。柄革は白色・無地のものに限る。

8 表 彰

団体戦 (男子)…優勝盾 1チーム 賞状 1位～3位まで

個人戦 (男女共通)…賞状 1位～3位まで(3位決定は行わない)

